

## 第39回日本診療情報管理学会学術大会 大会プログラム

### 9月5日(木)第2会場

演題番号	学会演題番号	発表者	タイトル	開始時間	終了時間
10006	1-2-1-1	梅田 靖之	入院診療計画書における「推定される入院期間」の分析と改善	10:20	10:28
10062	1-2-1-2	森田 知之	長崎大学病院における診療録の質的監査	10:28	10:36
10065	1-2-1-3	秋山 久美子	退院2週間以内の退院時要約作成率向上のための方策	10:36	10:44
10068	1-2-1-4	山下 陽子	宮崎市夜間急病センターの傷病名適正化への取り組み	10:44	10:52
10070	1-2-1-5	小森 朋子	長崎大学病院における入院診療計画書の記載改善の取り組み	10:52	11:00

10075	1-2-2-1	出口 理恵	退院時サマリー期限内作成率向上の取り組み	11:05	11:13
10081	1-2-2-2	國弘 遵	長崎大学病院における診療記録の量的監査	11:13	11:21
10084	1-2-2-3	関根 寛	院内入院カルテ監査から見た電子カルテ運用の現状	11:21	11:29
10092	1-2-2-4	齋藤 知子	退院時要約書式変更後の記載内容に関する評価について	11:29	11:37
10094	1-2-2-5	丸山 こずえ	電子カルテ稼働時の診療記録の量的監査について	11:37	11:45

10113	1-2-3-1	山本 まゆみ	電子カルテにおけるカルテレビューの活動報告	14:10	14:18
10116	1-2-3-2	岩崎 加奈	科研参加から見えた当院の死亡診断書の精度と今後の課題(第1報)	14:18	14:26
10129	1-2-3-3	岡 加奈子	退院サマリーの退院後2週間以内完成率100%達成に向けた取り組み	14:26	14:34
10179	1-2-3-4	押見 香代子	退院後7日以内サマリー作成率の向上	14:34	14:42
10186	1-2-3-5	角張 千紘	退院時サマリー提出率100%達成に向けての当院の取り組み	14:42	14:50

10192	1-2-4-1	池谷 典子	診療記録点検業務における可視化への取り組み	14:55	15:03
10194	1-2-4-2	近藤 葵	入院サマリの精度向上への試み	15:03	15:11
10197	1-2-4-3	湧上 さやか	入院診療録監査～“個人評価表”を用いた医師へのフィードバック効果～	15:11	15:19
10219	1-2-4-4	飯塚 正美	診療記録の質の向上を目指す取り組み～死亡症例から見えてくるもの～	15:19	15:27
10252	1-2-4-5	早川 由紀子	当院における死亡診断書記載に関する問題点	15:27	15:35

10267	1-2-5-1	濱平 歩	監査基準項目の見直しによる評価差改善への取り組み	15:40	15:48
10270	1-2-5-2	山口 千春	死亡診断書の記載適正化に向けた取り組みの有効性についての検討	15:48	15:56
10274	1-2-5-3	田嶋 麻友美	当院における退院サマリー完成率向上の取り組み	15:56	16:04
10281	1-2-5-4	津隈 さやか	電子カルテシステムにおける完全電子化のための文書管理システムの構築と運用	16:04	16:12
10282	1-2-5-5	初山 貴	CRクラークと診療情報管理士の協働による退院時要約作成率向上の取り組み	16:12	16:20